

HTML

みなさんが目にするホームページの多くは、文章の構造を表す「HTML」というもので書かれています。

HTMLはテキストデータだけを使って、そのページのデザインや写真の配置などを管理しています。タグと呼ばれるものを使って編集していきますが、記述はワープロソフトなどでテキスト文書を作るのと同じです。

一般的にはHTMLの編集は、テキストをタグ(< > ~ </ >とペアになって使用されることが多い)で挟み込んで行なわれます。

テキストの冒頭に<HTML>、末尾に</HTML>を記入すると、ブラウザはこの指示を読みとって、このテキストファイルはHTMLにのっっていると認識してくれます。

HTMLのテキストの中で改行しても、ブラウザの中では改行されていません。

ブラウザで改行させる場合は
を使います。文末にこの
のタグを使うと必ずその部分で改行されます。

<CENTER> ~ </CENTER>

このタグを使うと使用しているブラウザの幅に合わせて、画面の中心にテキストや写真・絵などを表示してくれます。

 ~

文字のサイズを指定するタグです。 の値が大きいほど文字が大きくなります。

= 7が最大で、 = 1が最小です。

チャレンジしてみよう

1 <P ALIGN = " " > ~ </P>

ファイル「shp」の「<CENTER> ~ </CENTER>」の部分を次のように書き換えなさい。書き換え後、保存せずにプレビューで確認しなさい。

```
∴  
<BODY>  
<P ALIGN="left">  
<FONT SIZE=5>  
    中学校のホームページ<BR>  
</FONT>  
</P>  
∴
```

次は「"left"」の部分で「"right"」に書き換えなさい。書き換え後、保存せずにプレビューで確認しなさい。

<P ALIGN = " " > ~ </P >
のタグを使うとテキストを左に寄せたり、右に寄せることができます。

2 ここで「HEPlus2」の便利な使い方を紹介しましょう。

カーソルを「 中学校のホームページ」の「の」と「ホ」の間に合わせます。

マウスの左ボタンを押し、押したまま右に動かし、「ホームページ」を範囲指定したところで、ボタンを離します。

「編集」 - 「コピー」を選びます。

カーソルを「 中学校」の前に持ってきて「編集」 - 「貼り付け」を選びます。

「ホームページ 中学校のホームページ」となりましたね。

・ の要領で文頭の「ホームページ」を範囲指定して、「編集」 - 「切り取り」で削除します。

これらの機能を使うと同じ文字のコピーや文字の切り取りができます。

3 の値を変えて文字の大きさを確認しましょう。